

承認番号 RD 6409-019

文書番号 17061875

平成 29 年 6 月 19 日

ノンスリップ用接着剤

## **MS-300 試験成績書**

株式会社タイルメント

技術開発センター

## 1. 目的

ノンスリップ用接着剤 MS-300「変成シリコーン樹脂系接着剤」の JAI-11 (2016) 外部用に準拠した接着性能試験を行う。

※JAI-11 (2016) …建築用の階段にすべり止めのために金属ノンスリップを取り付ける場合の接着剤について規定された日本接着剤工業会規格

## 2. 試験項目

2-1. 引張せん断試験

2-2. 割裂試験

## 3. 供試材料

被着材料: SUS304(ヘアライン仕上げ)、真鍮、アルミ(A6063)

下地材料: フレキシブルボード

## 4. 試験方法

### 4-1. 引張せん断試験

#### (1) 試験体の作製

恒温恒湿室 (23±2℃ 50±10%RH) にて、接着剤をヘラ等で接着面積が 25×25mm となる様に下地材料に約 2mm の厚みに塗布し、0.9mm のスペーサーを入れ、被着材料を張り合わせ、余分な接着剤を取り除き引張せん断試験の試験体とする。

#### (2) 養生条件

養生条件は、表-1 の試験体の環境条件に従う。

#### (3) 測定条件

テンシロン RFT-2410 を用いて、3mm/min の試験速度で試験体の測定を行う。

### 4-2. 割裂試験

#### (1) 試験体の作製

恒温恒湿室 (23±2℃ 50±10%RH) にて、接着剤をヘラ等で接着面積が 25×25mm となる様に下地材料に約 2mm の厚みに塗布し、0.9mm のスペーサーを入れ、被着材料を張り合わせ、余分な接着剤を取り除き割裂試験の試験体とする。

#### (2) 養生条件

養生条件は、表-1 の試験体の環境条件に従う。

#### (3) 測定条件

テンシロン RFT-2410 を用いて、3mm/min の試験速度で試験体の測定を行う。

※試験体の環境条件

表-1.に引張せん断接着強さ試験、引張割裂接着強さ試験の試験体の作製時、試験体の養生及び試験時の環境条件を示す。

表-1.試験の環境条件

項目	試験体の作業時		試験体の養生時		試験時	
	接着作業前	接着作業時間	接着後	試験前		
標準条件	標準(4) 24時間	標準10分以内	標準144時間	標準24時間	標準	
特殊条件	高温時	高温(5) 24時間	標準10分以内	標準144時間	高温24時間	高温
	低温時	低温(6) 24時間	標準10分以内	標準144時間	低温24時間	低温
	乾湿繰返し	標準24時間	標準10分以内	標準96時間	乾湿繰返し(7) 3サイクル後 標準24時間	標準
	高温多湿	標準24時間	標準10分以内	標準24時間	高温多湿(8) 144時間 標準24時間	標準

(4) 標準とは、温度23±2℃、湿度50±10%の状態をいう。

(5) 高温とは、温度50±2℃をいう。

(6) 低温とは、温度5±1℃をいう。

(7) 乾湿繰返しとは、高温に6時間、水中(温度20±2℃の清水中)に18時間浸漬した状態をいい、この操作を1サイクルとする

(8) 高温多湿とは、温度50±2℃、湿度95%以上の状態をいう。

5. 試験結果

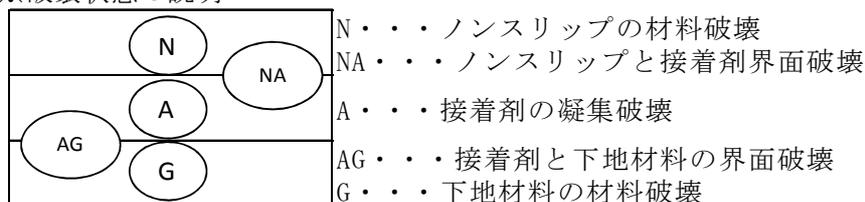
表-2 に試験結果を示す。

表-2 金属ノンスリップに対する接着試験結果

品質項目(内部用)			SUS304 ヘアライン仕上げ		真鍮		アルミ(A6063)		変成シリコーン 樹脂系基準値
			破壊状態		破壊状態		破壊状態		
接着強さ	引張せん断 接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	標準時	1.27	A100	1.35	A100	1.18	NA100	0.98以上
		低温時	1.13	A100	1.09	A100	0.91	NA95A5	0.78以上
		乾湿繰り返し	0.89	NA60A40	0.81	A80AG20	0.81	A85AG15	0.78以上
	引張割裂 接着強さ (N/mm)	標準時	14.6	NA10A90	14.4	NA5A95	11.0	A100	5.88以上
		低温時	15.7	A100	13.7	A100	9.0	NA5A95	3.92以上
		乾湿繰り返し	5.6	NA100	5.6	A80AG20	5.6	NA85A15	3.92以上

品質項目(外部用)			SUS304 ヘアライン仕上げ		真鍮		アルミ(A6063)		変成シリコーン 樹脂系基準値
			破壊状態		破壊状態		破壊状態		
接着強さ	引張せん断 接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	標準時	1.18	A100	1.35	A100	1.27	NA100	0.98以上
		低温時	1.13	A100	1.13	A100	1.13	NA95A5	0.78以上
		高温時	1.37	A100	1.43	A30G70	1.21	NA20A80	0.78以上
		高温多湿	0.98	A100	0.98	A100	0.98	A70G30	0.78以上
	引張割裂 接着強さ (N/mm)	標準時	14.6	NA10A90	14.6	NA5A95	14.6	A100	5.88以上
		低温時	15.7	A100	13.7	A100	9.0	NA5A95	3.92以上
		高温時	15.6	A100	14.7	A100	12.8	NA5A95	3.92以上
		高温多湿	15.5	A100	12.3	NA50A50	15.5	NA25A75	3.92以上

※破壊状態の説明



●本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、じゅうぶん信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。

作 成：平成 28 年 4 月 27 日（文書番号：16041882）

改 訂：平成 29 年 6 月 19 日（外部用途への適用 文書番号：17041875）